

# 「梅田すてんしょ」から、「OSAKA STATION CITY」へ

—都心に眠る「鉄道遺跡」で辿る、梅田の変遷— 2017.3

START 阪急中津駅 → GOAL 阪急旧梅田駅コンコース 約8km



■このMAPの問い合わせ  
ma@saka.jcom.zaq.ne.jp

初代 蛸の松跡

「なにわ今昔」より

①省線高架阪急地上化工事 昭和9年に省線東海道本線、城東線が高架となり、それまで高架で省線を乗り越えていた阪急電鉄は地平面化され、5月31日に切り替え工事が行われた。また、この頃、城東線旧線跡の払い下げを受けた京阪が桜ノ宮から梅田に乗り入れる計画があった。昭和48年、阪急梅田駅は国鉄線北側へ転移高架化拡張工事が行われた。

「大阪市地下鉄建設70年のあゆみ」より

②地下鉄御堂筋線仮梅田駅跡 昭和8年開業時、梅田駅は仮駅舎で開業した。(旧新阪急ビルディング東側あたり) 「電鉄時代の幕開け」より

③当初の大阪駅計画地 大村藩蔵屋敷跡に、当初「頭端式」の駅として計画された。(旧新阪急ビルディング東側あたり) 「電鉄時代の幕開け」より

④阪神旧梅田駅跡 明治39年に延伸、梅田駅が開業した。写真は明治15年の二代目駅舎。昭和14年に現在の位置へ延伸地下化された。

「大阪市地下鉄建設70年のあゆみ」より

⑤「この地に梅田駅ありき」の碑 うめきた二期工事が終了した後、しかるべき場所に移設される予定。

⑥「北梅田地下道」昭和3年に貨物ヤード建設の際に、地元からの要望でできた地下道。うめきた1期開業で東部分がなくなり、短くなった。

⑦「埋」に沈んだ大阪駅の痕跡 昭和9年に高架化された大阪駅は、竣工直後から沈下し、昭和37年に大規模な改修工事が行われた。

「大阪市の100年」

⑧梅田墓地跡 大坂七墓のひとつとされた梅田墓地があった。(梅田西一番踏切の北側あたり) 「大阪七墓巡り復活プロジェクト」より

⑨梅田停車場跡頭影碑(梅三小路) 初代大阪駅は旧大阪中央郵便局の位置にあった。二代目駅舎は東へ200m移動した。

⑩清水太右衛門殉職碑 明治40年、踏切内の幼女を助けた殉職した踏切番、清水太右衛門の殉職碑。以前は大坂駅西側の地上にあった。

「西梅田開発協議会」より

⑪地下鉄御堂筋線仮梅田駅跡 昭和8年開業時、梅田駅は仮駅舎で開業した。(旧新阪急ビルディング東側あたり) 「電鉄時代の幕開け」より

⑫当初の大阪駅計画地 大村藩蔵屋敷跡に、当初「頭端式」の駅として計画された。(旧新阪急ビルディング東側あたり) 「電鉄時代の幕開け」より

⑬阪神旧梅田駅跡 明治39年に延伸、梅田駅が開業した。写真は明治15年の二代目駅舎。昭和14年に現在の位置へ延伸地下化された。

⑭阪神出入橋跡 明治38年に開通した阪神電鉄の大坂の起点は出入橋だった。翌年から梅田延伸工事が始まる。

⑮連絡運河橋梁 南入堀は海外向貨物、北入堀は国内向貨物に利用された。今は南北の入堀を結ぶ連絡運河跡に橋梁が残る。

「西梅田開発協議会」より

⑯省線高架阪急地上化工事 昭和9年に省線東海道本線、城東線が高架となり、それまで高架で省線を乗り越えていた阪急電鉄は地平面化され、5月31日に切り替え工事が行われた。また、この頃、城東線旧線跡の払い下げを受けた京阪が桜ノ宮から梅田に乗り入れる計画があった。昭和48年、阪急梅田駅は国鉄線北側へ転移高架化拡張工事が行われた。